



カレッジ通信

智辯学園奈良カレッジ
小学部
令和7年度 6月号



令和7年6月16日発行



近畿地方もいよいよ梅雨入りです。鬱陶しい季節でもあります。雨に洗われた紫陽花の淡い色合いが何ともいえず美しく感じる季節でもあります。因みに、紫陽花の花言葉は「移り気」「変節」「高慢」など、あまりよい意味ではありません。花の色が変わることが心変わりと結び付けられたようです。人々のあの美しい紫陽花に対する印象もいろいろだということですね。

さて、随分昔の「カレッジ通信」で触れたことがありますが、6月13日は「小さな親切運動スタートの日」です。

以下は「『小さな親切』運動本部」のホームページからの引用です。

1963年（昭和38年）3月の東京大学の卒業式で、茅誠司総長（当時）は卒業生に向けて次のような言葉を送りました。

「“小さな親切”を、勇気をもってやっていただきたい。そしてそれが、やがては日本の社会の隅々までを埋めつくすであろう親切というなだれの芽としていただきたい。大学で学んだ様々な知識や教養を、ただ頭の中に百科事典のように蓄えておくだけでは立派な社会人とはなれません。その教養を社会人としての生活の中に生かしていくには、やろうとすれば誰でもできる“小さな親切”を絶えず行っていくことが大切です。“小さな親切”はバラバラな知識を融合させる粘着剤の役目を果たすのです」

「小さな親切」運動は、茅誠司と、この卒業告辞に感銘を受けた人々が提唱者となり、卒業式から3ヶ月後の6月13日にスタートしました。同時にこの運動を推進する事務局として、「小さな親切」運動本部が発足しました。

『できる親切はみんなでしょう。それが社会の習慣となるように』をスローガンに現在も「小さな親切運動」は継続されています。

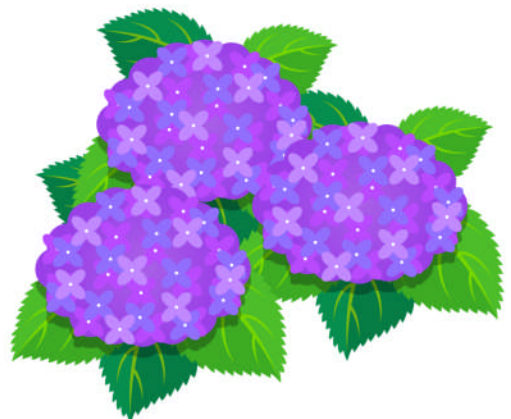
また、『『小さな親切』ハか条』としてホームページには以下の項目を掲げています。

1. 朝夕のあいさつをかならずしましょう
2. はっきりした声で返事をしましょう
3. 他人からの親切を心から受け入れ「ありがとう」といしましょう
4. 人から「ありがとう」といわれたら「どういたしまして」といしましょう
5. 紙くずなどをやたらにすてないようにしましょう
6. 電車やバスの中で、お年寄りや赤ちゃんをだいたおかあさんには席をゆずりましょう
7. 人が困っているのを見たら手つだってあげましょう
8. 他人のめいわくになることはやめましょう

「当たり前のことを当たり前に」を大切にしている本校教育にも通じるハか条です。

社会の多様化が進むにつれ人間関係も複雑化し、人と人とのつながりを如何に作っていくかに悩むことも多くなってきました。コミュニケーションスキルを高めようとか、ことさらに「絆」を大切にと言われるのも良好な人間関係を築くことの難しさを表していると言えます。ともすれば「人を見たら泥棒（危険な人）と思え」と児童たちに教えなければならないような現実もあります。

このように人と人がつながることの難しい一面もある社会ですが、「小さな親切運動」が今日まで継承されていることを念頭において、もう少し心にゆとりを持って、これまで以上に「思い遣り」を発揮して、他者に積極的に親切にしてみようと思います。併せて、児童たちの心の中に「小さな親切の精神」を育てていくことは、彼らの人格形成においてとても大切なことではないでしょうか。



令和7年度委員会の紹介

令和7年度の委員会活動を紹介します。5・6年生の児童たちによる委員会活動が4月16日から始まっています。各委員会、学校をよりよくするためにはどのような活動や取り組みをしたらよいか、児童が主体となって考えています。

代表委員会は、児童会の中心となって活動をしています。今年、特に進めていきたいのは意見箱の設置です。よりよい学校をつくるために、みなさんの意見を聞き、反映させていこうというものです。学校がもっと楽しく、快適に過ごせる場所にするために頑張ります。



環境美化委員会の目標は、この学校を今よりももっときれいにすることです。主な活動は、亀の飼育箱掃除、紙ごみ回収、グラウンド横のトイレ掃除、カレッジの森の整備、体育館前の花壇の整備などです。大変な仕事もありますが、とてもやりがいがあり、楽しい委員会です。



図書委員会の目標は、皆さんに本を好きになってもらうことです。図書室で貸出の受付を担当したり、1・2年生の教室で紙芝居を読んだりします。またおすすめの本を紹介するポスターを作るので、ぜひ見てください。





保健体育委員会の目標は、みんなが元気で健康に学校生活を送れるようにすることです。夏などには熱中症対策のポスターをつくり、体調不良になる人を1人でも減らせるようにします。また、日頃の生活で気をつけたいことを伝え、規則正しい生活が送れるようにします。



放送委員会の目標は、みんなが楽しいと感じる放送を届けることです。放送委員会の活動は、お昼の放送をすること、文化祭や運動会で司会進行をすることです。みんなが楽しめる新しい企画を考えることは、すごく楽しく、やりがいがあります。お昼の時間が楽しくなるように頑張ります。



児童みんなの力で、
よりよい智辯学園奈良カレッジ
小学部にしていきます!

TOPICS of NARA COLLEGE

3・4年生が加太（和歌山県）に、5・6年生が宮津（京都府）に、臨海学校に行きました。その様子が一部Instagramにアップされていますので、ご覧ください。

5・6年(京都府宮津市)



3・4年(和歌山県和歌山市加太)



行事予定

6月

日	曜	行 事
17	火	保護者対象オープンスクール
18	水	児童会集会
19	木	感謝祭・永年勤続表彰
20	金	
21	土	
22	日	親子体験会・入試体験会
23	月	
24	火	
25	水	
26	木	
27	金	
28	土	
29	日	
30	月	〈小2・3〉プール（アイランド） 放課後お楽しみツアー

7月

日	曜	行 事
1	火	〈小1・2〉プール（アイランド）
2	水	〈小1・3〉プール（アイランド）
3	木	〈小6〉プール（イトマン）
4	金	〈小6〉プール（イトマン） カレッジツアー
5	土	
6	日	
7	月	
8	火	
9	水	5限授業（教員研修のため） 〈小5・6〉薬物乱用防止教室
10	木	〈小4・5〉プール（イトマン）
11	金	〈小4・5〉プール（イトマン） 放課後お楽しみツアー
12	土	週休日
13	日	
14	月	
15	火	
16	水	

～説明会・体験会のお知らせ～

児童募集に関わって、6月22日（日）に以下の広報イベントを開催します。
多くのお子様やその保護者の皆様にご参加いただくと有り難く存じます。
お近くに私立小学校、また本校にご興味のある方がいらっしゃいましたら、ぜひ
お声掛けください。

親子体験会 & 入試体験会

6月22日 日 10:00-12:20



親子で一緒に授業を体験していただけます。また、本番に近い雰囲気の入試を体験していただけます。

授業体験と入試体験は、年中児、年長児向けの内容です。

※入試体験参加は希望制です。

<体験授業内容>

授業① 理科&図工 「鳴くよ！鳥のキーホルダー」

授業② E-time(英会話) 「“What’s your name?” Game」

終了後は小学部内を自由に見学していただけます。自由見学時間には以下のコーナーを設けます。

○収穫体験コーナー

※生育不良や当日の天候により中止になることがあります。

○保護者交流コーナー

○キッズアフターカレッジ相談コーナー

他にも6月30日（月）に放課後お楽しみツアーを開催します。

放課後の校内をご案内いたします。よさこいソーラン活動やアフタースクールの様子など、放課後ならではの様子のご見学ができます。

詳細はホームページをご覧ください。